



保育を見つめ、学び、高め合う

公開保育の ススメ

第2回

保育の質や保育者の専門性の向上を目指して、実施する園も増えてきている公開保育。「公開保育のススメ 第2回」では、公開保育の「テーマ」に注目して、実際の公開保育の様子をレポートします。

取材協力／保育総合研究会
写真／中島里小梨(世界文化ホールディングス)
イラスト／林よしえ 取材・文／森麻子



**園全体の保育力を高める
公開保育の実施に向けて**

自分の保育についての客観的な評価と、俯瞰的な振り返りの機会を得ることが出来る公開保育。保育の質や専門性を高めるために、「うちの園でもやってみよう……」とは思っても、どんなテーマで保育を公開すればいいのか悩むことも多いのではないのでしょうか。そこで今回は、公開保育を実施する2つの園にプリプリ編集部が取材！当日の保育のテーマ設定や進行など、公開保育の様子を紹介し、ぜひ、自園での実施に向けて参考にしてください。

ねやがわ寝屋の森こども園 (大阪府)

当園では、1年を通じて「食」に関する様々な取り組みに力を入れています。そこで今回、初めての実施となる公開保育では「食育」をメインテーマに選択。さらに、寝屋川市が推進する就学前教育で大切にしている「対話」をサブテーマにして保育を構成しました。

※公開保育の様子は P.60～61 へ



田中啓昭理事長

こども園るんびにい (大分県)

昨年度初めて公開保育を行い、今回は2回目となります。前は手探り状態での実施でしたが、公開保育後は、個々の保育者の成長と、保育者間のチームワークの向上という成果を得ることができました。学びの多い公開保育。今後も継続的に実施していきたいと考えています。

※公開保育の様子は P.58～59 へ



岩橋道世副園長